

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																											
仙台総合ペット専門学校	昭和58年10月22日	菅原 一博	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区2丁目11-20 (電話) 022-221-1112																											
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																											
学校法人 菅原学園	昭和35年3月26日	理事長 菅原 一博	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区2丁目11-10 (電話) 022-221-1111																											
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																										
文化・教養	文化教養専門課程	トリマー科	平成17年 文部科学省告示第13号	-																										
学科の目的	トリミングに関する高度な専門知識と技術の習得を第一目標とし、授業をとおして自ら気付き、進んで仕事に取組む積極的な姿勢と接客技術、ビジネスマナーを身に付けたトリマーの育成を目的とする。また、人との繋がりを大切に考え、自配り、気配り、心配りを意識し、多くの方々から信頼を得られるトリマーの育成を目指す。																													
認定年月日	平成27年2月25日																													
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験	実技																								
2	2,210時間	612時間	68時間	1,530時間	-	-																								
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																									
80人	91人	0人	8人	11人	19人																									
学期制度	■1学期:4月1日～9月30日 ■2学期:10月1日～3月31日		成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 各学期末に行う試験、実習の成果、履修状況を総合勘案して行う。評価は、100点法とABCDの4段階法を併用して行い(以上C段階以上の評価で合格とする)。																										
長期休み	■夏 季:7月25日～8月21日 ■冬 季:12月24日～1月10日 ■春 季:3月21日～4月10日		卒業・進級条件	各授業科目において、5分の4以上出席し履修が認められ、成績評価において合格し修了を認定された者に対し進級および卒業を認める。卒業については、所定の年限以上在学中、課程を修了したと認められた者とする。																										
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 ・担任、科長との面談・保護者連絡の実施 ・スクールカウンセラーとの面談実施		課外活動	■課外活動の種類 盲導犬ボランティア・スポーツ大会・文化祭・ドッグショー見学・トリミング競技会お手伝い ■サークル活動: 無 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和元年度卒業生に関する令和2年5月1日時点の情報)																										
就職等の状況※2	■主な就職先・業界等(令和元年度卒業生) ペットサロン・動物病院・ペットショップ ■就職指導内容 1年次:業界理解・自己理解・電話応対・履歴書作成 2年次:求人紹介・個人面談・応募書類作成 ■卒業生数 33 人 ■就職希望者数 33 人 ■就職者数 31 人 ■就職率 93.9 % ■卒業者に占める就職者の割合 93.9 % ■その他 : 93.9 % (令和元年度卒業生に関する令和2年5月1日時点の情報)		主な学修成果(資格・検定等)※3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JKC公認トリマーライセンス試験</td> <td>③</td> <td>31人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>Z職業技能動物飼養管理</td> <td>③</td> <td>58人</td> <td>55人</td> </tr> <tr> <td>ビジネス能力検定ジョブパス3級</td> <td>③</td> <td>60人</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>文書処理能力検定3級</td> <td>③</td> <td>25人</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>秘書技能検定試験</td> <td>③</td> <td>60人</td> <td>54人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等)</p>			資格・検定名	種	受験者数	合格者数	JKC公認トリマーライセンス試験	③	31人	31人	Z職業技能動物飼養管理	③	58人	55人	ビジネス能力検定ジョブパス3級	③	60人	58人	文書処理能力検定3級	③	25人	23人	秘書技能検定試験	③	60人	54人
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																											
JKC公認トリマーライセンス試験	③	31人	31人																											
Z職業技能動物飼養管理	③	58人	55人																											
ビジネス能力検定ジョブパス3級	③	60人	58人																											
文書処理能力検定3級	③	25人	23人																											
秘書技能検定試験	③	60人	54人																											
中途退学の現状	■中途退学者 4名 平成31年4月1日時点において、在学者95名(平成31年4月1日入学者を含む) 令和2年3月31日時点において、在学者91名(令和2年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 経済的問題、進路変更 ■中退防止・中退者支援のための取組 カウンセリングルームの設置に加え、定期的に学校満足度・学校生活意欲調査を実施し、学生一人ひとりの抱える悩みを把握し個別面談に活かしている。また、必要に応じて保護者を含め担任、科長、副校長との面談を実施している。		■中退率 4.3%																											
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 ※有の場合、制度内容を記入 ・菅原学園 特待生制度 ・菅原学園 奨学金制度(給付型奨学金) ・菅原学園 各種優遇制度(部活動優遇、課外活動優遇、皆勤優遇、資格・検定優遇、親族優遇) ・菅原学園 卒園児優遇制度 ■専門実践教育訓練給付: 非給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																													
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																													
当該学科のホームページURL	http://www.sugawara.ac.jp/pet/																													

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた日以降の日付を記入し、前公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について
①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まれません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。
※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年度に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について
①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。
②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進学状況等について記載します。

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。

1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係

(1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

関連企業等との連携を図り、業界が求める人材と、学校が取り組む人材育成が合致するよう連携をしていく。また、カリキュラムの編成にあたっては、年に2回実施する「教育課程編成委員会」の意見の他、科の教職員が関連分野の企業や卒業生の就業先へ積極的に出向き、現場が求める知識や技術、技能についての情報を収集しカリキュラムの充実を図る。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

学校法人菅原学園仙台総合ペット専門学校が、実践的かつ専門的な職業教育を実施するために企業との連携を通じて必要な情報の把握・分析を行い、教育課程(カリキュラム)の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む)に活かすことを目的として、教育課程編成委員会として位置付けている。

具体的な活用の流れとしては、学科担任がカリキュラム案を提案、教育課程編成委員会で審議されたのち副校長及び校長の許可を経て決定する。

(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和2年3月31日現在

名前	所属	任期	種別
赤澤 暁昌	一般社団法人 全国ペット協会 事務局長	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	①
佐々木 淳子	命のリレー・アニマルサポート 猫サロン 代表	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	③
黒沢 久美子	DOGSALON Karen 代表	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	③
伊東 則道	伊達の街動物病院 院長	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	③
柳田 恵梨	DOG SCHOOLやなぎ 代表	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	③
渡邊 圭	(有)ヨネヤマ プランテーション ペットエコ仙台	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	③

※委員の種別の欄には、委員の種別のうち以下の①～③のいずれに該当するか記載すること。

- ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
- ②学会や学術機関等の有識者
- ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年に2回以上開催する。開催時期については、カリキュラム編成や外部委員の方々の都合等を総合的に判断して決定する。

(開催日時(実績))

第1回 令和元年12月26日 13:00～15:00

第2回 令和2年3月27日 13:00～15:00

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

トリマーは犬をメインで扱う仕事ではあるが、実際は飼い主とのコミュニケーションを通じて信頼関係を構築し顧客の固定化を図る必要があるため、高いコミュニケーション能力が要求される。そのため、コミュニケーション能力を向上させるような講義や、モデル犬の飼い主のような一般のお客様と関わる機会を増やした方が良い、との意見をいただいた。意見を参考に令和2年4月から「コミュニケーショントレーニング」の講義ではグループワークやプレゼンテーションといった実践的な内容を新たに取り入れ、学生が行うモデル犬の受付作業の際は、一人一人がより多くのお客様と関わるようなグループ編成を行った。またモデル犬受付作業後には教員からフィードバックを行い、改善点などを明確に出来るようにフォローも行った。

2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

(1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

ペット業界から求められる人材の育成を基本に、専任教員と連携企業より派遣される講師が密接な連携を図り、実習授業をととして業界で求められる技術、知識、技能を習得した即戦力を育成する。

企業が求める技術とコミュニケーション能力の優れた学生の育成という観点から、学生の技術やコミュニケーション能力について、その習熟度を教員と講師が筆記・実技試験を通してともに確認をし、業界が求める水準までの学習方法について検討・改善を行い、効果的な教材や指導方法を研究開拓する。

(2)実習・演習等における企業等との連携内容
 ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

ペットサロンやブリーディング(繁殖業)を営む講師の指導の下、実習授業の中で様々な犬種のグルーミング・トリミングを通して、犬に関する知識・技術を高めながら業界で活躍するための専門的な能力・技能を身に付ける。また、ホリスティックケア・カウンセラーやブレイズタッチパートナーズ認定インストラクターの資格を持つ講師から犬の健康管理と心身を癒すための知識・技術の習得。さらにペットロスなどペットを終生飼養していく上で直面する様々な問題に対する心構えを学ぶことで、飼い主様の気持ちに寄り添い支援することの重要性について理解し、トリマーとしての付加価値を高めている。なお、学修成果の評価として年に2回、期末試験の実施を行い、実技試験・筆記試験をとおし連携企業より評価をいただいている。

(3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	科目概要	連携企業等
グルーミング実習(1)	トリミングの基礎となるグルーミング作業(ブラッシング、コーミング、シャンピング、爪切り等)に関し、生体やドッグマネキンを用いて学習する。また汎用性のある正しい犬の扱い方を学ぶことで様々な犬種を適切に扱う技術を身に付ける。	ドッグハウス エバ
グルーミング実習(2)	1年次に学習したグルーミングの基礎をトリミングに活かせるように丁寧・正確・安全を心掛けたグルーミングを行う。迅速な作業を心掛け、時間を短縮し生体に負担を掛けないグルーミング技術を身に付けることによって、より効率的にトリミングを行えるようにする。	株式会社 RIDGEWYN'S JAPAN プライアランス
トリミング実習(1)	シザー、クリッパーなどのトリミング道具を用い、カット犬種のトリミングを行う。正しい道具の扱い方を把握し、事故・怪我の無い安全面に考慮したトリミング技術の習得を目的とする。また様々な犬種と実際に触れ合う事で個体別の性格や行動について学習する。	ドッグハウス エバ
トリミング実習(2)	より高度なトリミング技術を身に付け、JKC公認トリマーC級ライセンスの取得に向けた実践的な実習をおこなう。時間を意識しながら、学習してきたグルーミング、トリミング技術を活かし、モデル犬を目標のカットスタイルに仕上げられる技術を身に付ける。	株式会社 RIDGEWYN'S JAPAN プライアランス
ホリスティックケア	「ペットへの内面的な癒し」を目的に、アロマを使用したペットマッサージ、皮膚や被毛をケアするために自然素材を使用したクリーム作りなどを講義・実習をとおして学習する。トリマーとしての付加価値を高め、提供できるサービスの幅を広げることによって、企業、お客様の求める人材により近づけるよう学習する。	Hearty Dogs

3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

(1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
 ※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

職務に必要な実践的かつ専門的知識、技術及び技能習得と、広い視野の涵養を図り、優れた判断力、創造力、実行力を養い、積極的な学生等に対する指導力としなやかな感性、豊かな人間性を有する教職員を育成する。また、教職員の意識向上を図り、自己啓発を促進することを目的として行う。
 なお、現在は「学園規定集」における「教育研修規定」を設けて運用している。

(2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名「JKC東北ブロックトリミング競技会見学」(連携企業等:JKCジャパンケネルクラブ)
 期間:令和元年10月10日(木) 対象:学生・教員
 内容:東北で最大のトリミング競技会の見学を行った。JKC公認トリマーC級ライセンスの取得に向けてプロの技術を見学し効率の良い作業工程を理解する。

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名「一般社団法人 宮城県専修学校各種学校連合会 主催 令和元年 新任教員研修会」(連携企業等:一般社団法人宮城県専修学校各種学校連合会)
 期間:令和元年7月24日(水)・25日(木)・26日(金) 対象:教員
 内容:専修学校と制度、専修学校のあり方と授業実践をとおして教員に必要とされる基礎的知識を身に付ける。

(3) 研修等の計画

① 専攻分野における実務に関する研修等

研修名「シザーセミナー」(連携企業等:東京理器株式会社)

期間:令和3年2月実施予定 対象:学生・教員

内容:ペット用のハサミの構造と正しいメンテナンス方法、扱い方の注意点などを学生が使用しているハサミを使用しながら学ぶ。

② 指導力の修得・向上のための研修等

研修名「令和2年度 中堅教職員研修」(連携企業等:一般社団法人 宮城県専修学校各種学校連合会)

期間:令和2年12月4日実施 対象:教員

内容:発達障害の基礎理解と対応について学ぶ。

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1) 学校関係者評価の基本方針

学生が関係業界等のニーズを踏まえた質の高い職業教育を享受するため、実践的かつ専門的な職業教育にかかる活動等を評価し、その自己評価結果を企業等の役職員及び学校関係者と評価する。

(2) 「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1) 教育理念・目標	①理念・目的・育成人材像 ②学校における職業教育の特色 ③社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想 等
(2) 学校運営	①目的等に沿った運営方針が策定されているか ②運営方針に沿った事業計画が策定されているか ③運営組織や意思決定機能は規則等において明確化され、有効に機能しているか 等
(3) 教育活動	①教育理念等に沿った教育課程の編成実施方針等が策定されているか ②教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか 等
(4) 学修成果	①就職率の向上 ②資格取得率の向上 等
(5) 学生支援	①進路就職に対する支援体制の整備 ②学生相談に関する体制の整備 等
(6) 教育環境	①施設・設備 ②学内外の実習、研修についての教育体制 等
(7) 学生の受入れ募集	①学生募集活動 等
(8) 財務	①学校の財務基盤 ②予算・収支計画 等
(9) 法令等の遵守	①法令の遵守と適切な運営 ②個人情報保護 等
(10) 社会貢献・地域貢献	①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献 ②学生のボランティア活動支援 等
(11) 国際交流	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 学校関係者評価結果の活用状況

トリミングを行う上で、安全に作業するために犬の行動学をより深く学ぶべきと意見を頂いた。意見を参考に授業の中で犬の行動学について学ぶ機会を増やし、学んだことを実習で実践することを意識させることにより、理解を深められるように指導に取り組んだ。また、学んだ知識を実際にお客様や飼い主様に説明できないと意味がないという意見をいただいた為、受付実習を通し、飼い主様へ作業内容の説明などをより詳しく話すことを学生に指導するとともに、話す機会を増やすようにした。

(4) 学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和2年3月31日現在

名前	所属	任期	種別
赤澤 暁昌	一般社団法人 全国ペット協会	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	企業等委員
佐々木 淳子	命のリレー・アニマルサポート 猫サロン 代表	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	企業等委員
黒沢 久美子	DOGSALON Karen 代表	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	企業等委員
伊東 則道	伊達の街動物病院 院長	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	企業等委員
星 亮介	(有)TRC 爬虫類倶楽部 仙台店 店長	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	企業等委員
松本 久美子	ペットケア クレア仙台 代表	平成31年4月1日～令和2年3月31日(1年)	企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5) 学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ)

公表時期: 令和2年12月25日

URL:<https://www.sugawara.ac.jp/pet/>

5. 「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1) 企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

教育の質保証・向上を図るとともに企業等の学校関係者の理解を深め、連携・協力を推進するため、学校の概要をはじめ、教育内容、評価結果等の情報を学生や保護者、関係企業や社会に向けて情報提供する。

(2) 「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1) 学校の概要、目標及び計画	学校情報の公開(目標、計画)
(2) 各学科等の教育	各科の案内
(3) 教職員	教職員数
(4) キャリア教育・実践的職業教育	資格取得・就職実績
(5) 様々な教育活動・教育環境	校舎・設備
(6) 学生の生活支援	学生寮
(7) 学生納付金・修学支援	学費について・入学サポート制度について
(8) 学校の財務	財務状況
(9) 学校評価	自己評価・学校関係者報告
(10) 国際連携の状況	
(11) その他	オープンキャンパス

※(10)及び(11)については任意記載。

(3) 情報提供方法

(ホームページ)

URL:<https://www.sugawara.ac.jp/pet/>

授業科目等の概要

(文化・教養 専門課程 トリマー科) 令和元年度															
分類	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
								講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
1	○			キャリアガイダンス	就職試験対策(筆記・面接)に加え、企業選びをする上での必要となる求人票の見方(社会保険・福利厚生)について学ぶ。	2・通	68	4	○			○	○		
2	○			キャリアデザイン	将来の仕事をイメージするための企業研究、自己理解、インターンシップや就職活動に向けた履歴書の作成方法など、就職活動の基礎について学ぶ。	1・後	34	2	○			○	○		
3	○			コミュニケーション	ペット業界で求められる仕事への取り組み方や心構え、業界理解と接客に必要とされるコミュニケーションについてグループワークを交えながら学ぶ。	1・前	34	2	○			○	○		
4	○			パソコン実習(1)	「Microsoft Word」を使用する文書作成、広告作成をとおして、パソコンの基本操作を習得します。また、文書処理能力検定試験(ワープロ)の対策にも取り組む。	1・通	68	2	△		○	○	○		
5	○			パソコン実習(2)	「Microsoft Excel」の基本操作を身に付け、売り上げ管理、顧客情報管理などに役立てる技術を学びます。文書処理能力検定試験(表計算)の対策にも取り組む。	2・前	34	1	△		○	○	○		
6	○			ビジネスマナー	社会人として必要なビジネスマナー(一般常識、職務知識、マナー・接遇等)について全般的に学ぶ。また、ビジネス能力検定試験の対策にも取り組む。	1・通	68	4	○			○	○		
7	○			愛玩動物飼養管理	動物関係法令や動物愛護運動史、保健衛生、公害問題、動物の疾病予防、管理士の社会活動、各種動物の飼養管理、犬猫のしつけ等の知識を体系的に学ぶ。	1・通	68	4	○			○	○		
8		○		愛玩動物飼養管理士1級対策	「動物の愛護及び管理に関する法律」の趣旨に基づき、愛玩動物(ペット)の愛護及び適正飼養管理の普及啓発活動などを行うために必要な知識を学ぶ。	2・通	68	4	○			○		○	
9		○		愛玩動物飼養管理士2級対策	動物関係法令や動物愛護運動史、保健衛生、公害問題、動物の疾病予防、管理士の社会活動、各種動物の飼養管理、犬猫のしつけ等の知識を体系的に学ぶ。	2・後	34	2	○			○	○		
10	○			犬学	犬体の名称や構造、骨格、犬種別の用途、特徴などについて学ぶ。	1・通	68	4	○			○	○		
11	○			カットデザイン演習(美学)	犬体の特徴を捉え、デッサンすることで、身体づくりを理解するとともに、カットの仕上がりイメージをわかりやすく絵で表現できる能力を身に付ける。	1・通	68	4	○			○		○	
12	○			グルーミング学(1)	シャンプー理論、皮膚や被毛など美容に関する知識と各犬種の特徴を捉えたカット方法について学ぶ。	1・通	68	4	○			○	○	○	
13	○			グルーミング学(2)	カット犬種を中心に豊富な犬種のカット方法を知識として学ぶ。また、JKCトリマーC級の筆記試験対策も行う。	2・通	68	4	○			○	○		
14	○			グルーミング実習(1)	犬のボディチェックを行い、ブラッシングや爪切り、シャンプー等の美容作業を行う。また、受付業務を行い、接客の基本を実践的に学ぶ。	1・通	408	12			○	○		○	○
15	○			グルーミング実習(2)	美容基礎の徹底を目標に多くの犬種を用いて様々なグルーミングを学ぶ。また、お客様のご要望を的確に聞き、提案のできる接客を学ぶ。	2・通	408	12			○	○		○	○
16	○			しつけ入門	犬の行動学を理論的に学び、問題行動の対処法、トリミングに必要なコントロールを生体を用いて実践的に学ぶ。	1・後	34	1	△		○	○	○		
17	○			小動物飼育管理	犬、猫以外の小動物の飼育方法を実際の生態を用いて学習し、幅広い動物の知識を習得する。	2・通	34	2	○			○	○		
18	○			トリミング実習(1)	バリカンやハサミを使用して犬の被毛をカットし、美しく仕上げる美容作業を行う。	1・後	136	4			○	○		○	○
19	○			トリミング実習(2)	多くのカット犬種を用いて様々なカット技法を習得し、より安全かつ正確で迅速な作業に取組む。また、JKCトリマーC級資格取得を目指す。	2・通	408	12			○	○		○	○
20	○			猫学	猫の歴史や種類、飼育方法、グルーミング方法、販売に関連する知識を学ぶ。	1・前	34	2	○			○	○		
21	○			ペットショップ販売学	病気を未然に防ぐための適切な生体管理方法と病気への理解、そして予防方法について学ぶ。	2・通	34	2	○			○	○		
22	○			ペットの病気と健康管理	病気を未然に防ぐための適切な生体管理方法と病気への理解、そして予防方法について学ぶ。	2・前	34	2	○			○		○	
23	○			ホリスティックケア	犬の自然治癒力を高めるアロマセラピーやリンパマッサージについて学ぶ。ブラッシング用のスプレーや肉球を保護するクリームなども製作する。	2・後	34	1	△		○	○		○	○
合計					23科目	2210単位時間(85単位)									

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
各授業科目において、5分の4以上出席し履修が認められ、成績評価において合格し修了を認定された者。また、所定の年限以上在学し、課程を修了したと認められた者とする。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	17週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について○を付すこと。